

**「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
地域日本語教育コーディネーター研修 実施要項**

平成 23 年 8 月 29 日
文 化 部 長 決 定
平成 24 年 10 月 24 日
一 部 改 正
平成 26 年 7 月 30 日
一 部 改 正
平成 27 年 6 月 26 日
一 部 改 正

1 目的

地方公共団体、国際交流協会、地域の日本語教室等で日本語教育プログラムの編成や実施に必要な地域の関係機関との調整に携わっている者を対象に「地域日本語教育コーディネーター」（「5 対象者」で定める者をいう。）に必要な能力について理解を深め、その向上を図ることを目的とした研修を開催する。

2 主催

文化庁

3 開催地

東日本地域 1 か所、西日本地域 1 か所の計 2 か所

4 研修期間

いずれの地域も 3 日間

5 対象者

次のいずれかに該当する者で、地域日本語教育に関する経験を 3 年以上有し、地方公共団体（都道府県及び市町村（教育委員会を含む））、国際交流協会※又は社会福祉協議会が推薦する者

- （1）地方公共団体・国際交流協会・地域の日本語教室等で日本語教育プログラムの編成に携わっている者
- （2）日本語教育プログラムの実施に必要な地域の関係機関との調整に携わっている者

※ ここで言う「国際交流協会」とは、①地方公共団体が設立した、②地方公共団体が事務局を務める、③地方公共団体から補助金等を受けている、④地方公共団体の施設の指定管理を行う法人及び団体のいずれかに該当し、かつ地域における国際交流、多文化共生、外国人支援等に関する事業を行うものを指す。

6 定員

いずれの地域も原則として 20 名

（本研修の目的等を考慮の上、選考を行う。）

7 内容

地域日本語教育コーディネーターとしての役割を果たす上で必要な能力について理解を深めるための講義、演習、実践活動を実施する。

8 経費負担

本研修の受講は無料とするが、研修受講に要する旅費、滞在費等は受講者の負担とする。